

ニチダイ (コード 6467 ジャスダック)

業績推移(連結)

(予想は会社発表分。配当性向は連結ベース。単位・百万円、%、円)

決算期	売上高		経常		当期		一株当 利益	一株当 配当	配当 性向
		伸び率	利益	伸び率	利益	伸び率			
07.3	12,095	+12.0	1,046	+30.4	543	+47.2	61.8	20.0	記 32.3
08.3	12,577	+4.0	1,073	+2.6	422	-22.2	46.7	16.0	34.3
09.3(予)	12,900	+2.6	1,100	+2.4	560	+32.6	61.9	16.0	25.8

精密鍛造金型のトップメーカー

特色...切削によらず、精密金型を使ってプレスで部品を完成品の形状に一発成形する「ネットシェイプ」をコア技術とする精密鍛造金型のトップメーカーで、自動車向けが主力。金型事業では、主にエンジン・トランスミッション・駆動系部品などの成形に使われる精密鍛造金型を製造。部品事業では、ディーゼルエンジン用 VG ターボチャージャー部品のアッセンブリ(組立)や、自動車部品、アルミ合金製エアコン部品などの精密鍛造品の量産を展開。フィルタ事業では、食品、医薬品、原子力、航空宇宙など、多様な産業分野で使われる積層焼結金網フィルタを生産。

08年3月期は増収・経常増益も純利益は減少

特損計上で純利益は減少...08年3月期は、売上高が07年3月期比4%増、営業利益は同5.8%増(12億500万円)となったが、為替変動の影響による為替差損6,700万円を計上したことにより、経常利益は同2.6%増に。日本金型工業厚生年金基金脱退に伴う特別掛金を特別損失として2億200万円計上したため、当期純利益は同22.2%減となった。事業別売上は、金型事業:61億200万円(07年3月期比1.2%増)、精密鍛造品・アッセンブリ事業:52億5,500万円(同6.9%増)、フィルタ事業:12億1,900万円(同6.2%増)。金型事業は、北米地区での景気減速の影響などから海外向けが軟調に推移したものの、国内で下期に入ってから主力ユーザーの需要が増大したことや新規ユーザーからの受注獲得などがあり、国内向け売上が増加傾向に。精密鍛造品・アッセンブリ事業については、VGターボチャージャー部品の生産が安定的に推移したことや、自動車部品メーカーからの精密鍛造品の受託生産およびスクロール鍛造品の増産が売上増に寄与。フィルタ事業でも航空宇宙産業向けやアジア地域を中心とした海外向けフィルタ製品が貢献した。

09年3月期は増収増益の見通し

増収増益へ...09年3月期は、前期比2.6%増収、2.4%経常増益の見通し。同社では、新用途開拓および海外展開強化を目的とした新体制のもと、今期から事業構成を「ネットシェイプ事業」「アッセンブリ事業」「フィルタ事業」に変更した。ネットシェイプ事業は、コア事業の金型事業と、精密鍛造品・アッセンブリ事業に含まれていた精密鍛造品部門を包括。アッセンブリ事業では、今年4月に分社化してターボチャージャー業界の活発な動きに機動的かつ迅速に対応。フィルタ事業については本格稼働したタイ現地法人の黒字化を見込んでいる。事業別売上予想は、ネットシェイプ事業:76億2,000万円(前期比1%増)、アッセンブリ事業:36億8,000万円(同3.4%減)、フィルタ事業:16億円(同31.2%増)。年間配当については16円を予定している。

本レポートは、証券投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、証券の売買を勧誘する目的で作成したものではありません。株式の売買取引には、約定代金に対して手数料が必要となります。また、株式は、株価の変動により損失が生じる恐れがあります。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断でなさいますようお願い致します。本レポートは各種データに基づいて作成していますが、その正確性・完全性を全面的に保証するものではありませんので、予めご了承下さい。なお、本レポートの著作権は西村証券に帰属しており、電子的・機械的などの方法を問わず、無断で本レポートを引用または複製、転送することを禁じます。